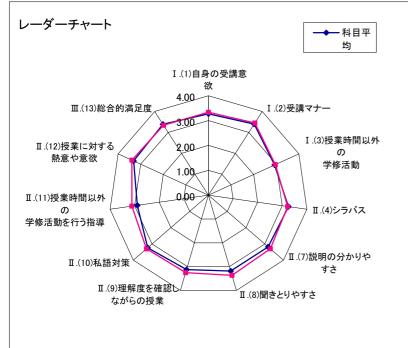
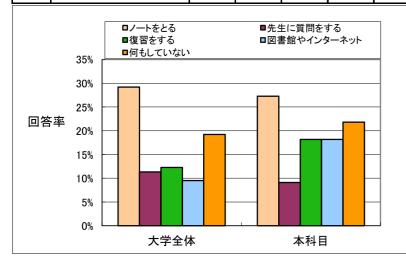
講義科目 授業アンケート結果



| | 設問No. | 科目平均 | 全体平均 |
|---|--------|------|------|
| 受占 | I.(1) | 3.27 | 3.33 |
| 対象を | I.(2) | 3.40 | 3.45 |
| 勢の | I.(3) | 2.93 | 2.96 |
| | Ⅱ.(4) | 3.25 | 3.22 |
| | Ⅱ.(5) | | |
| 講 | [6). Ⅱ | | |
| 義内 | Ⅱ.(7) | 3.18 | 3.30 |
| 容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | (8). Ⅲ | 3.19 | 3.36 |
| 方法 | (9). Ⅲ | 3.13 | 3.25 |
| | Ⅱ.(10) | 3.24 | 3.30 |
| | Ⅱ.(11) | 2.89 | 3.11 |
| | Ⅱ.(12) | 3.31 | 3.39 |
| 総合評価 | Ⅲ.(13) | 3.39 | 3.34 |

※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

| 〈※複数選択可項目〉 | ノートをとる | 先生に 質問する | 復習をする | 図書館や インターネット | 何もして いない |
|---------------------|--------|-------------|-------|-----------------|-------------|
| Ⅳ.(14) 授業を理解するための工夫 | 27.3% | 9.1% | 18.2% | 18.2% | 21.8% |



| | *140 T-13 | 王体十均 | |
|---------------------------|-----------|------|--|
| 自身の 受講姿勢 | 3.20 | 3.25 | |
| I .(1)~(3) | | | |
| 講義内容・ 方法 Ⅱ.(4)~(12) | 3.17 | 3.28 | |
| 総合評価 皿.(13) | 3.39 | 3.34 | |

太利日亚约 全体亚约

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

| 授 | 業 | 年 | 2013年度 後期 |
|----|-----|-----------|-----------|
| 時間 | 引割者 | 肾号 | 4102 |
| 科 | 目 | 名 | 地域社会を考える |
| 教 | 員 | 名 | |

①授業計画の達成度について

意欲とマナーに比べて、学生の予習・復習など自主的な数値が低い のは、講義ノートを印刷配布していることに由来する。

講義内容と方法に関して、概ね学生の参加の度合いは妥当だが、 難易度が高いと、低いが相半ばしている。説明、学生の理解度、私語 などを見て、計画は基本的に達成していると解する。

②授業の進め方について

講義方法には、事前の資料配布、スクリーンを使ったプレゼンにより、学生の関心を惹起する工夫は継続する。

③ アンケート全体に関する自己評価、及び今後の授業計画について 総合評価をみると、全体平均よりも少し高いし、否定的な意見 はゼロであるから、現在のやり方を改善する方向を継続した い。

具体策は、現在配布している講義資料に、簡単な理解度を確認できる小設問を付加して、資料が手元にあるからと受動的になり易い学生の受講姿勢に活性化の要素を導入することかと考える。